

北海学園大学 経営学部 特別講演会

# 「中華マネーを追う」

菅原 時康 氏

北海道新聞編集局経済部長

日時: 2010年12月10日(金) 19:30 ~21:00  
場所: 2号館1階 15番教室

今、ニセコ地区を初めとして北海道内の各地に、香港、マレーシアなどから資金が流れ込み、勢いを増しています。2007年以降、ホテル、ゴルフ場、マンションなど不動産の買収を通して、その存在の大きさが分かってきました。

アジアの国・地域に住む中国系の人々が営む華人企業や、中国本土から流れ出す巨額の「中華マネー」。

その最前線を追う北海道新聞経済部の陣頭指揮をとる菅原時康氏が、買われる北海道の今について語ってくれます。中華マネーの北海道経済へ与える影響は？今後の北海道経済の行方は？脳みそに汗をかいて、考えましょう。北海道を舞台にした国際ビジネス最前線です。



## 【菅原時康氏プロフィール】

1953年、函館市生まれ。早稲田大学政治経済学部を卒業後、北海道新聞社に入り、本社経済部や東京支社政治経済部でバブル経済の発生と崩壊、コメの市場開放、北海道拓殖銀行の破綻などを取材する。論説委員（東京駐在）として財政・金融に関する社説・コラムを担当した後、2009年3月から編集局経済部長。

問合せ先：菅原秀幸研究室 (hideyuki@ba.hokkai-s-u.ac.jp)